



2026年9月2日(水)～4日(金)
10:00～17:00 海浜幕張メッセ
日東精エアナリテック 5A-101

「JASIS 2026」出展のご案内

来る9月2日(水)～4日(金)の3日間、幕張メッセにて「JASIS 2026」が開催されます。
弊社も新製品の自動試料燃焼装置など各種分析装置を出展いたします。
是非ご来場くださいますようお願い申し上げます。



JASIS 日東精エアナリテック

<https://www.n-analytech.co.jp/event/event-info/entry-1477.html>

見どころ情報

- 昨年発売を開始した簡易型水分測定装置 CA/KF-51 と自動試料燃焼装置 AQF-5000H のオプションとして吸収液コレクター AC-500 を展示します。
- 燃焼 - イオンクロマトグラフィー (C-IC) と吸着装置 TXA-04 を用いた PFAS 類のスクリーニング分析をご提案しています。
- 自動粉体抵抗測定システムでは、リチウムイオン電池などに使われる電極材料の、体積抵抗率とプレス密度を同時に測る事で、粉体の総合的な評価に使える装置をご紹介します。
- 今回は、技術解説パネルをブース内に展示しております。ぜひご覧ください。

ハロゲン分析装置

電子材料や医薬品などの硫黄・ハロゲン（ふっ素、塩素、臭素、よう素）が測定できる装置を紹介します。PFAS類のスクリーニング分析についてもご紹介します。



吸着装置

活性炭が充填されたカラムへ試料を通液・吸着し、硝酸塩水溶液で洗浄することができます。今年はいっ素フリー配管を準備。PFAS類に最も有効です。



自動粉体抵抗測定システム

試料を入れたプローブユニットをセットするだけで、任意の圧力で粉体の体積抵抗率を自動で測定します。粉体の抵抗率とプレス密度を同時に測定できます。



日東精エアナリテック株式会社

出展社セミナー 9月4日（金）
TKP(旧アパ)会場 No.2
13:15-13:45 （旧アパホテル&リゾート）

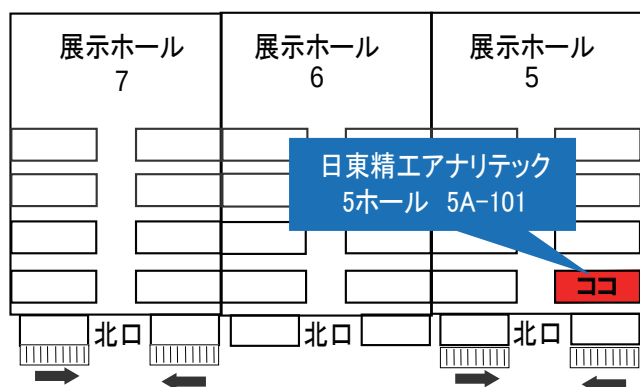


燃焼イオンクロマトグラフィー入門:C-ICを用いたハロゲン・硫黄分析から全ふっ素分析によるPFASスクリーニングまで

C-IC は石油化学製品や電子材料などの各種規制に利用されている。近年、全ふっ素分析を利用して PFAS スクリーニングへの応用が期待されている。今回は多様な試料の測定が可能な AQF-5000H を用いた実践的な分析事例を紹介します。



ブース位置 略図



各種ノベルティーをご用意

オリジナル付箋



保冷温バッグ



※数量に限りがあるものがございます。

■分析のご相談：当社指定の代理店、もしくは下記の営業所へお問い合わせください。■メンテナンス：弊社はお客様の点検および校正のご要望・ご依頼に対応できるよう体制を整えています。

安全に関するご注意 ●本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

●記載内容は性能改善により、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。●カタログの色と実際の製品の色とは、印刷のため多少異なる場合があります。

日東精エアナリテック株式会社

ホームページ <https://www.n-analytech.co.jp/>

東日本営業所 〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7丁目10番1号 三機大ビル2階 TEL: 046-200-7693 FAX: 050-3737-4490
中部オフィス 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1丁目20番12号 伏見ビル TEL: 052-485-7680 FAX: 050-3606-7659
西日本営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6丁目5番3号 (サムディフェイム新大阪1号館) TEL: 06-6305-7050 FAX: 050-3737-5332
九州オフィス 〒806-0004 福岡県北九州市八幡西区黒崎城石1-2 (花尾ビル) TEL: 093-643-4410 FAX: 050-3730-1271
カスタマーサポート部 〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7丁目10番1号 三機大ビル2階 TEL: 046-278-0052 FAX: 046-278-0053

お問合せ先